日本洋蘭生産協会　主催

２０２４年度　全国洋らん品評会　開催要領

１．開　　催

（１）日　　時　　 ２０２４年１１月１９日（火）―― 搬入

　　　　　　　　　　　　 　　１１月２０日（水）―― 審査・表彰式

　　　　　　　　　　　　　 　１１月２１日（木）―― 競売（鉢物・切花共に）

（２）場　　所　　愛知県豊明市阿野町三本木１２１番地　愛知豊明花き地方卸売市場

（３）主　　催　　日本洋蘭生産協会

（４）後　　援　　農林水産省　　　　　　　　　　　　 愛知県

　　　　　　 　　 一般社団法人全国農業会議所　　　　 一般財団法人日本花普及センター

一般社団法人日本花き卸売市場協会 一般社団法人日本生花商協会

一般社団法人ＪＦＴＤ 公益社団法人園芸文化協会

　　　　　　　　　公益社団法人日本ﾌﾗﾜｰﾃﾞｻﾞｲﾅｰ協会 公益社団法人日本家庭園芸普及協会

　　　　　　　　 日本洋蘭農業協同組合 株式会社ＮＨＫ出版

一般社団法人日本花き生産協会　　　 愛知豊明花き流通協同組合

（５）協　　賛　　株式会社日本農業新聞　　　　　　　 株式会社花卉園芸新聞社

　　 株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ

（６）事 務 局　　〒470-1141 愛知県豊明市阿野町三本木１２１番地　豊明花き株式会社内

　　　　　　　　　２０２４年度　全国洋らん品評会事務局　　 担当：杉浦

　　　　　　　　ＴＥＬ：０５６２－９６－１１８７（杉浦）

　　　　　　　　ＦＡＸ：０５６２－９６－１１８８　　／E-mail：[ｍ\_sugiura@toyoake.or.jp](mailto:ｍ_sugiura@toyoake.or.jp)

２．出　　　品

（１）出 品 物　　洋らんの鉢物と切花

（２）出品資格　　出品者が主催団体に所属する生産者であり、かつ自らが生産したもの。

（３）出品カテゴリー及び単位（出品者は下記のカテゴリーA～Mを選択し出品する）

　　　鉢物の部

　　　　　　※鉢サイズはどのカテゴリーについても、１０号鉢以下とする。

変形鉢の場合、鉢の外周を最大１ｍ以内とする。

※なるべく花包みは透明フィルムを利用ください。　　　　　　　 （鉢／点）

　　　　Ａ　ファレノプシス（ミディ）６号鉢3本立ちまで　　　　　　　　　　　２鉢

　　　　Ｂ　ファレノプシス（ミディ）８号鉢多本立ち　　　　　　　　　　　　　２鉢

　　　　Ｃ　ファレノプシス（大輪）９号鉢３本立ちまで　　　　　　　　　　　　２鉢

　　　　Ｄ　ファレノプシス（大輪）１０号鉢多本立ち　　　　　　　　　　　　　２鉢

　　　　Ｅ　シンビジューム１０号鉢まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２鉢

　　　　Ｆ　カトレア、ニューオーキッド

　　　　　　（あすなろ及びデンドロビューム）１０号鉢まで 　　　　　　　　　２鉢

　　　　　　※希望卸売価格を申込票へ記入下さい。

　　切花の部（箱に入った状態で審査します）

　　　　Ｋ　その他の切花　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （本・輪／点）

　　　　　　シンビジューム　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５本

　　　　　　デンドロビューム　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５本

　　　　　　デンファレ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５本

　　　　　　ファレノプシス　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５本

　　　　　　カトレア（ピンク以外の大輪・ミディ・ミニ・輪数制限なし）　　　　２本

　　　　　　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５本

　　　　Ｌ　カトレアピンク（大輪　輪数制限なし）　　　　　　　　　　　　　　２本

　　　　　※希望卸売価格を申込票へ記入下さい。

　　　デイリーユースの部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（個／点）

　　　　Ｍ　友人や知人を訪問する際の手土産や、日常生活での使用を想定した商品　1個

鉢花又は切花（花束、アレンジ）でラッピングも審査対象

　　　　　※希望卸売価格を申込票へ記入下さい。

　　　１人の出品総数は、制限なしとします。但し、同一品種、同一規格出品は、１出品者１点に限ります。１カテゴリーの成立最小点数は概ね２０点とし、これに満たない場合は、他のカテゴリーに含めることがあります。

（４）出品予告　　出品者は、出品申込票（送り状）に必要事項を記入し、主催団体の各県洋らん部会を通じて１１月１日（金）までに出品の予告をして下さい。

（５）搬　　入　　ア．出品物の搬入は、１１月１９日（火）の午後３時までに完了して下さい。

　　　　　　　　　　 宅配便利用の方は、日時指定１９日（火）午前中必着にてお願いします。

　　　　　　　　　　 （全国洋らん品評会 荷受担当　宛）

　　　　　　　　　イ．集荷を希望する場合は、運送業者又は宅配業者と協議して下さい。

　　　　　　　　　ウ．出品物には所定の出品申込票（送り状）を出品物１点につき必ず１枚添えて下さい。複数点数出品の方は、出品申込票（送り状）をコピーして使用して下さい。また、出品申込票の必要事項は、記入漏れのないようにお願いします。なお、１出品物１梱包として下さい。

　　　　　　　　　エ．出荷経費や集荷料は出品者各自負担となります。

３．審査及び褒賞

　　審査員及び褒賞は、全国洋らん品評会の規定及び添付の「２０２４年度　全国洋らん品評会　審査要領」に準じて行います。

４．出品花調整委員会の設置

　　有識者により構成し、カテゴリーなどの調整を行います。

５．発表・見学

（１）発　　表　　審査結果の発表は、審査終了後会場にて、入賞者リストができあがり次第配布します。また、日本洋蘭生産協会ＨＰ及び同会報に掲載し、業界誌等においても公表を予定しています。

（２）見学など　　見学は、１１月２０日（水）の午後４時から午後６時までの間にお願いします。なお、この時間内にも審査が行われていますので、審査の妨げにならないようご協力をお願いします。

６．出品物の処理

（１）品評会への寄贈　　特別賞に入賞した出品物の一部は、本品評会に寄贈して頂きます。

（２）競　　売　　出品物は競売にかけられ、売上代金は出品者に市場から直接支払われます。

（３）運賃決済　　出品物の運賃は、出品者各自負担となります。

７．入賞作品

　　入賞作品は、競売にかけられ、日本洋蘭生産協会ＨＰ及び同会報を通じて発表します。入賞者には、金賞ラベル３００枚を無料配布し、１年間の使用許可が認められます。

　　（金賞ラベルは、金賞を受賞した生産者に与えられるものであり、受賞品種以外にも使用が認められます。）

８．新品種の展示

　　品評会開催会場において、新品種の展示コーナーを設けます。出展を希望する場合は、事務局（豊明花き）までお申し出ください。

２０２４年度　全国洋らん品評会　審査要領

１．日時等

（１）日　　時　　２０２４年１１月２０日（水）

　　　　　　　　　　１３：００～１３：３０　審査会打合せ

　　　　　　　　　　１３：３０～　　　　　　審査開始

（２）審査会場　　品評会要領にある開催会場

（３）審 査 会　　次の審査員によって組織する

２０２４年度　全国洋らん品評会　審査員

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 所　属　職　名 | 氏　名 |
| 1．審査員長 | 愛知教育大学 理科教育講座　教授 | 加藤　淳太郎 |
| 2．審査員 | 一般財団法人日本花普及センター 専務理事 | 月山　光夫 |
| 3．　〃 | 一般社団法人日本花き卸売市場協会  （株式会社名港フラワーブリッジ　取締役） | 林　　孝典 |
| 4．　〃 | 一般社団法人日本生花商協会 副会長 | 安達吉則 |
| 5．　〃 | 一般社団法人ＪＦＴＤ 副会長 | 加藤　雄一郎 |
| 6．　〃 | 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会  ＮＦＤ名誉本部講師／ＮＦＤコンテスト審査員 | 若山　智代 |
| 7．　〃 | 日本洋蘭農業協同組合 副組合長 | 高橋　昌美 |
| 8．　〃 | 愛知豊明花き流通協同組合 理事長 | 永田　晶彦 |
| ９．　〃 | 豊明花き株式会社 専務取締役営業本部長 | 石川　将典 |
| 10．　〃 | 豊明花き株式会社 商品部付専任課長 | 梶野　耕次 |
| 11．　〃 | 豊和会（有限会社萬宗園）副会長 | 森　　信博 |
| 12．　〃 | 豊和会（株式会社清光園芸）理事 | 大村　正之 |
| 13．　〃 | 豊和会（名古屋園芸株式会社）理事 | 尾上　恒利 |
| 14．　〃 | 豊和会（松阪フラワーセンター）理事 | 西山　智子 |

（順不同敬称略）

２．審査基準

鉢　　物　　　　　　　　　　　　　　　切　　　花

|  |  |
| --- | --- |
| 審　査　項　目 | 配　点 |
| 花と茎葉のバランス | ２０ |
| 樹　　　　　勢 | １０ |
| 花　型・花　色 | １０ |
| 病　　虫　　害 | １０ |
| 商　　品　　性 | ５０ |
| 計 | １００ |

|  |  |
| --- | --- |
| 審　査　項　目 | 配　点 |
| 花と茎葉のバランス | ２０ |
| 花　　　　　色 | １０ |
| 花　　　　　数 | １０ |
| 花　　　　　型 | １０ |
| 商　　品　　性 | ５０ |
| 計 | １００ |

　　　　　　デイリーユース

|  |  |
| --- | --- |
| 審　査　項　目 | 配　点 |
| デ ザ イ ン 性 | ３０ |
| 独　　創　　性 | ２０ |
| 商　　品　　性 | ５０ |
| 計 | １００ |

３．審査方法

（１）周知事務　　　審査企画及び審査要領は予め審査員に送付する。

　　　　　　　　　　また、審査に先立つ審査会において、審査項目の打合せを行い、審査基準、方法等の徹底を図り、必要に応じてその詳細について取り決めを行う。審査員同士の話し合いは、原則として禁止する。

（２）審査の手順　　審査は原則として採点制とする。

審査の手順は原則として次のとおりとする。

　　　　　　　　　　　・一次審査（擬賞候補の選出、金賞の確定）

　　　　　　　　　　　・二次審査（ベスト賞、特別賞の選定）

（３）審査結果の報告及び公表

　　　　　　　　　　審査結果は審査事務局が取りまとめを行い、会長へ報告するとともに、直ちに会場内で公表するものとする。また、審査結果は、日本洋蘭生産協会ＨＰ・会報に掲載すると共に、業界誌に協力を仰ぎ誌上で公表する。

４．褒賞

（１）金　　賞　　　品評会長賞として、金賞３０点を選定し、金賞ラベルを贈る。

（２）ベスト賞　　　出品区分各々に、最優秀賞としてベスト賞を選定する。

（３）特 別 賞　　　金賞受賞作品のうち、特に優秀と認められたものには、添付の特別賞褒賞計画に基づき、特別賞を贈る。

５．その他

（１）異議申立て　　出品者は、審査結果などに対し、異議の申し立てはできない。

（２）審査拒否　　　出品者は、出品物の審査を拒否することはできない。

豊明花き（株）内　２０２４年度　全国洋らん品評会事務局行

出品者　→　各県代表幹事　→　豊明花き（株）内

２０２４度　全国洋らん品評会　出品申込票 兼 送り状

＊この用紙は１１月１日（金）までに各県代表幹事にＦＡＸし、代表幹事はまとめて１１月７日（木）までに本品評会事務局に送付してください。

＊この出品申込票はＦＡＸ後、送り状として使用します。必ず出品物に添付してください（コピーをとって控えとすることをお勧めします）。また、複数点数出品の方はこの用紙をコピーしてご使用ください。

＊希望卸売価格を必ず記入してください。

令和６年　　月　　日

〒　　　　　　　　住所

ＴＥＬ（携帯）　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ

（フリガナ）

氏　　名　　　　　　　　　　　　会員名（県組織）　　　　　　　　　　　部員№

いずれかに〇を付ける

搬入方法：運送会社（会社名　　　　　　　　　　）、持ち込み、宅配便

豊明花き荷主コード（お持ちの方はご記入ください・５ケタ）：

出品内容

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| カテゴリー | 属名、種名、個体名を学名（カタカナのみ）で記入してください。 | | | |
| （Ａ～Ｍ） | 属名 | 種名又は交配名 | | 個体名 |
| 希望卸売価格：  （１鉢の価格です）  出荷時期：  　　　　月　　　旬　～　　　月　　　旬 | | 立ち数・本数・輪数等：  鉢サイズ：  切花は「９９号」と記入してください。  入数：  口数：  容器：　トレー or ダンボール  備考： | |

＊１出品物１梱包としてください。　　＊鉢物は尺鉢まで。

＊宅配便利用の方は、日時指定１１月１９日（火）午前中必着（全国洋らん品評会　荷受担当）

＊園名ラベルは、出品物につけず、出品箱に貼りつけてください。

ＦＡＸ　０５６２－９６－１１８８

２０２４年度　全国洋らん品評会　特別褒賞計画

|  |  |
| --- | --- |
| 特　別　賞 | 点数 |
| 農林水産大臣賞  愛知県知事賞  農林水産省　農産局長賞  農林水産省　東海農政局長賞  一般社団法人全国農業会議所会長賞  一般財団法人日本花普及センター会長賞  一般社団法人日本花き卸売市場協会会長賞  一般社団法人日本生花商協会会長賞  一般社団法人ＪＦＴＤ会長賞  公益社団法人園芸文化協会会長賞  公益社団法人日本フラワーデザイナー協会理事長賞  公益社団法人日本家庭園芸普及協会会長賞  日本洋蘭農業協同組合組合長賞  ＮＨＫ出版「趣味の園芸」編集長賞  株式会社日本農業新聞会長賞  株式会社花卉園芸新聞社賞  株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ「花時間」賞  豊明花き株式会社社長賞  一般社団法人日本花き生産協会会長賞  一般社団法人花の国日本協議会「デイリーユース賞」 | １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １  １ |
| 計 | ２０ |

（順不同）

（注）カテゴリーＭ「デイリーユースの部」の出品作品は、農林水産大臣賞及び

農林水産省農産局長賞の対象とはならない。